

## 支部長就任挨拶



この度の役員改選にあたり、6月16日に開催されました八王子支部第57回定期総会において承認を賜り、東京税理士会八王子支部の第18代支部長の2期目を就任いたしました高岡誠司でございます。重任いただいた幹事の方、新任の幹事とともに引き続き「和と動そして伝統と改革」をテーマに会員相互の和をはかり、会員皆様の税理士業務の推進のため活動を行っていきたいと考えています。

1期目の2年間は、コロナ感染の波が繰り返しており、各行事の開催について幹事会で協議を重ね、徐々に対面での開催へ進めて参りました。まだ安心して開催とまでの状況ではありませんが、会員の皆様への情報発信や、税務支援、租税教育、研修活動等を推し進めて参ります。

常会の開催においても、多くの会員の皆様に参加していただきたいと思い、できる限りWeb配信との併用で行いたいと考えおります。支部事務局や各会議の運営については、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に努めて参ります。

そして、本年10月よりインボイス制度、来年1月から新たな電子帳簿保存法が開始となり、税制改正への対応において私たち税理士の果たす役割が重要になっていくかと思われまます。研修会への積極的な参加やマルチメディア研修の活用を通じて、対応をしていただきたいと思ひます。

また、日本経済において物価高騰や人件費引き上げ、人材不足など厳しい状況ですが、全国の行楽地では旅行客が増加したり各種イベントでの混雑ぶりなどの明るい話題も報じられています。日本経済が徐々に成長し平和な社会となることを願うばかりです。

最後になりましたが、会員の皆様からのご指導、ご協力に感謝申し上げ、引き続きのご支援とご協力を切にお願い申し上げまして就任の挨拶とさせていただきます。